



## ローカル認証および許可の設定

- [ローカル認証および許可の設定方法](#) (1 ページ)
- [ローカル認証および許可のモニタリング](#) (3 ページ)
- [ローカル認証および許可の機能履歴](#) (3 ページ)

## ローカル認証および許可の設定方法

### スイッチのローカル認証および許可の設定

ローカルモードでAAAを実装するようにスイッチを設定すると、サーバがなくても動作するようにAAAを設定できます。この場合、スイッチは認証および許可の処理を行います。この設定ではアカウンティング機能は使用できません。



(注) AAA方式を使用してHTTPアクセスに対しスイッチのセキュリティを確保するには、**ip http authentication aaa** グローバルコンフィギュレーションコマンドでスイッチを設定する必要があります。AAA認証を設定しても、AAA方式を使用したHTTPアクセスに対しスイッチのセキュリティは確保しません。

ローカルモードでAAAを実装するようにスイッチを設定して、サーバがなくても動作するようにAAAを設定するには、次の手順を実行します。

#### 手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ1	<b>enable</b> 例： Device> <b>enable</b>	特権 EXEC モードを有効にします。 <ul style="list-style-type: none"><li>• パスワードを入力しません（要求された場合）。</li></ul>

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 2	<b>configure terminal</b> 例：  Device# <b>configure terminal</b>	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 3	<b>aaa new-model</b> 例：  Device(config)# <b>aaa new-model</b>	AAA をイネーブルにします。
ステップ 4	<b>aaa authentication login default local</b> 例：  Device(config)# <b>aaa authentication login default local</b>	ローカル ユーザ名データベースを使用するログイン認証を設定します。 <b>default</b> キーワードにより、ローカルユーザデータベース認証がすべてのポートに適用されます。
ステップ 5	<b>aaa authorization exec default local</b> 例：  Device(config)# <b>aaa authorization exec default local</b>	ユーザの AAA 許可を設定し、ローカルデータベースを確認して、そのユーザに EXEC シェルの実行を許可します。
ステップ 6	<b>aaa authorization network default local</b> 例：  Device(config)# <b>aaa authorization network default local</b>	ネットワーク関連のすべてのサービス要求に対してユーザ AAA 許可を設定します。
ステップ 7	<b>username name [ privilege level] { password encryption-type password}</b> 例：  Device(config)# <b>username your_user_name privilege 1 password 7 secret567</b>	ローカルデータベースを入力し、ユーザ名ベースの認証システムを設定します。  ユーザごとにコマンドを繰り返し入力します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>• <i>name</i> には、ユーザ ID を 1 ワードで指定します。スペースと引用符は使用できません。</li> <li>• (任意) <i>level</i> には、アクセス権を得たユーザに設定する権限レベルを指定します。指定できる範囲は 0～15 です。レベル 15 では特権 EXEC モードでのアクセスが可能です。レ</li> </ul>

	コマンドまたはアクション	目的
		<p>ベル 0 では、ユーザ EXEC モードでのアクセスとなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <i>encryption-type</i> には、暗号化されていないパスワードが後ろに続く場合は 0 を、暗号化されたパスワードが後ろに続く場合は 7 を指定します。</li> <li>• <i>password</i> には、ユーザがスイッチにアクセスする場合に入力する必要のあるパスワードを指定します。パスワードは 1 ～ 25 文字で、埋め込みスペースを使用でき、<b>username</b> コマンドの最後のオプションとして指定します。</li> </ul>
ステップ 8	<p><b>end</b></p> <p>例 :</p> <pre>Device(config)# end</pre>	<p>グローバル コンフィギュレーションモードを終了し、特権 EXEC モードに戻ります。</p>

## ローカル認証および許可のモニタリング

ローカル認証および許可の設定を表示するには、**show running-config** コマンドを特権 EXEC モードで使用します。

## ローカル認証および許可の機能履歴

次の表に、このモジュールで説明する機能のリリースおよび関連情報を示します。

これらの機能は、特に明記されていない限り、導入されたリリース以降のすべてのリリースで使用できます。

リリース	機能	機能情報
Cisco IOS XE Fuji 16.9.2	ローカル認証および許可	ローカルモードで AAA を実装するようにデバイスを設定すると、サーバがなくても動作するように AAA を設定できます。

Cisco Feature Navigator を使用すると、プラットフォームおよびソフトウェアイメージのサポート情報を検索できます。Cisco Feature Navigator には、<http://www.cisco.com/go/cfn> からアクセスします。

